



広報

すみだ

2013

5

No644

息ピッタリ！見せた親子の強い“絆”

5/18 世田米中学校運動会「全校親子二人三脚」

晴天のもと町内中学校で運動会が開かれました。このうち、世田米中学校では親子での二人三脚が行われ、この日のために練習してきた成果を発揮し、息の合った走りを見せていました。



5月の主な内容

- P 2 防ごうシカによる農林業被害
- P 6 春の叙勲
- P 8 まちの話題『SUMITA うおっちゃんぐ』
- P 12 地域住民活動情報
- P 4 天照御祖神社式年大祭
- P 7 ふれあい広場がオープン
- P 10 マナビ通信（生涯学習情報）
- P 14 お知らせ ほか



住田町鳥獣被害対策実施隊
隊長 紺野 恒雄 さん

鳥獣による農林業被害は増えており、私たちの町の農業振興に大きな影響を与えています。そして何より、直接被害を受けた農家の方の苦痛は計り知れないものがあると思います。

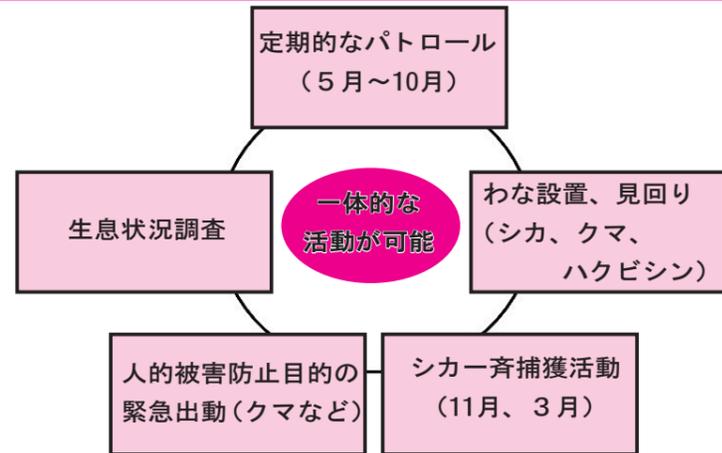
私達も住田町鳥獣被害対策実施隊の隊員として、与えられた役割の重要性を再認識しながら、農林業被害を拡大させないよう、隊員一丸となって効果的な捕獲、防除活動などを行っていきます。

5月21日、住田町鳥獣被害対策実施隊辞令交付式が行われ、隊員となった37名に対し、辞令書が交付されました。町の農林業被害防止につながる活動が期待されます。

住田町鳥獣被害対策実施隊辞令交付式



住田町鳥獣被害対策実施隊



防 シカによる農林業被害

野生鳥獣による本町の農林業被害が深刻な問題となっています。毎年、被害件数は5000件以上、被害金額も5000万円を超え、中でもニホンジカによる被害が被害の大半を占めています。被害を軽減するためには、防護網設置などの防除対策のほか、有害捕獲が有効とされますが、近年、ハンターの減少や高齢化が進み、捕獲頭数を増やすのが困難となっています。これを受け、町では組織的かつ効率的な捕獲対策を実施するため、「住田町鳥獣被害対策実施隊」を組織し、役場内に臨時職員を2名配置しました。実施隊の設置により、定期的な町内パトロールやわなの設置・見回りを実施し、11月と3月のシカ一斉捕獲活動期間以外でも年間を通じた一体的な防除、有害捕獲活動が展開できるため、ニホンジカによる本町の農林業被害の軽減につながることが期待されています。

■平成25年度狩猟免許試験開催スケジュール

月日・時間	場所	試験の種類
7月7日(日) 9時~17時	大船渡市 大船渡地区合同庁舎	網猟、わな猟 第一、二種銃猟
9月8日(日) 9時~17時	矢巾町 岩手県消防学校	
12月8日(日) 9時~17時	遠野市 遠野地区合同庁舎	わな猟 第一種銃猟

■試験内容

- ・知識試験
- ・適性試験
- ・技能試験

■受験手数料 ※納付は岩手県証紙での納付
網、わな、第一、二種銃猟とも1件5,200円
(他の狩猟免許をお持ちの場合1件3,900円)

■受験手続き

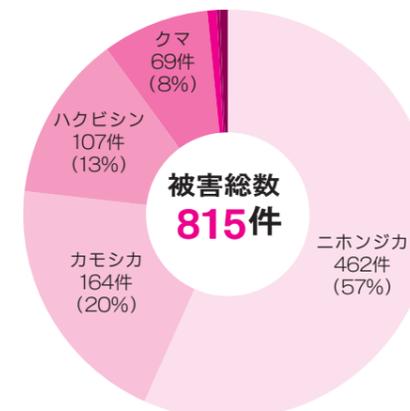
試験の日の14日前までに広域振興局保健福祉環境部
または保健福祉環境センターに提出してください。

自分の手で守る

ニホンジカによる被害を防ぐためには、有害捕獲だけでなく、防護網の設置や補修といった防除対策、ヤブの草刈りなどの環境整備対策を一体的に行わなければ、大きな効果は得られません。自分たちで行うことは、自分たちの手で行うという心がけが必要です。

また、わなや銃猟による捕獲を行うとする場合、狩猟免許が必要となります。平成25年度は、左記スケジュールのとおり狩猟免許試験が行われます。農林業被害の防止を図るため、町民の皆さんも狩猟免許取得について、検討されてみてはいかがでしょうか。

【平成24年度鳥獣別被害調査結果】



【被害金額】

合計	ニホンジカ	カモシカ	ハクビシン
524万6千円	423万円	40万1千円	30万7千円

【ニホンジカによる被害金額 (主な農作物)】

水稲	牧草	大豆
213万4千円	32万円	19万3千円

被害状況を知る

町が昨年度実施した野生鳥獣による被害調査結果では、ニホンジカによる農林業被害件数は、被害総数815件のうち462件、被害金額についても、被害総額524万円のうち423万円と大半を占める結果となりました。町では、町内全域で防護網の設置などの防除対策を進めています。被害の軽

減に結びついていません。このままニホンジカによる被害が増加すると、農産物の収穫量の減少による所得の減少、農家の耕作意欲の減退、耕作放棄地の発生・増加といった問題につながり、町の農業振興にさらなる大きな影響を与える恐れがあります。

★問い合わせ
産業振興課
☎46-3861

声 インタビュー



泉田 是重 祭典委員長

震災後初めての式年大祭となりましたが、地区の皆さんの協力のおかげで素晴らしいものにすることができました。ありがとうございました。

町外からも多くの参加者・見物客が訪れたようで、素晴らしいお祭りを見せていただいたと喜びの声を掛けていただきました。

次回は、PR方法などを工夫しながら、この素晴らしい大祭を町内外にアピールしていきたいと思えます。



NPO法人愛知ネット
南里 幸さん

式年大祭は、古くから受け継がれてきた伝統であり、町外の方が参加することはまれであると聞きます。そこに踊り手として参加させていただき、貴重な経験ができました。

現在、愛知や全国の仲間の中でも気仙への関心が高まっています。今後も、全国へのPRなど、愛知から後方支援に来ている私達だからこそできる活動を、町の皆さんへの感謝の気持ちを胸に進めていきます。



下組娘手踊り



中沢組権現舞



柿内沢鹿踊



山谷曲録

天照御祖神社式年大祭

5月3日と4日の両日、世田米商店街を中心に天照御祖神社式年大祭が執り行われました。今回の式年大祭は東日本大震災後初めての開催となり、五穀豊穰や無病息災とともに震災からの1日も早い復興が祈願されました。

3日は上組、下組、東峰の3地区が山車と華麗な手踊りを披露しました。大祭本番の4日は、午前9時に神社で例祭を行った後、正午に御輿、御供行列が大崎交差点前を出発しました。各地区の色鮮やかな着物姿での手踊り、下在大名行列などの伝統芸能が披露され、沿道を埋め尽くした多くの見物客から大きな拍手と声援が送られました。



見物客で賑わう沿道



稚児行列



小府金神楽



世中御輿



下在大名行列



待望の

ふれあい広場オープン!



町子育てサークル「ピカブー」
代表 菅野 育美さん (27)
長男 良稀くん (7)

子どもが自由に走り回れる広場が町内にできて本当にうれしいです。この広場なら、子どもからお年寄りまで世代を超えた絶好の交流場所になっていくと思います。私たちも遠足などで活用していきたいです。

▼町からのお知らせ
この広場は、世代間交流の促進や生涯学習の充実を目的として整備されました。広場内には遊具施設だけではなく、ウォーキングコースやゲートボール場など高齢者の方にも利用できる施設が整っています。町内外問わず、どなたでもご利用できますので子ども会や各種団体での行事にどうぞご活用ください。
★問い合わせ
住田町体育協会事務局
(町社会体育館内)
☎4613104

▼世代間交流の促進を期待
午前11時からオープンングセレモニーが行われ、小泉副町長が「気仙川が近くを流るれ、遊具にも町産材を使用するなど、住田らしさを発信できる広場が完成しました。世代を超えた幅広い活用とともに、運動公園野球場や社会体育館などと一体的に活用する中で、町の生涯学習の新たな拠点になることを期待します」とあいさつし、テープカットでオープンを祝いました。

▼各種イベントも賑わう
この日は、イベント実行委員会(菅野育美委員長)によるオープンングイベントも開催され、消防車や救急車などの緊急車両の展示、クイズ体験やキックビンゴゲーム、かるた大会など、様々な催しが行われました。
中でも、岩手のヒーロー「鉄神ガンライザー」との記念撮影会・握手会には、子どもたちが長蛇の列を作り、憧れのヒーローとの夢の時間を過ごしていました。
広場には町外からの親子連れも多く見られ、訪れた方からは、「震災で公園が近くになくなってしまったので、子どもが自由に遊べる場所ができてうれしい」といった声が多く聞かれました。



広場では、青空市・軽トラワゴン市もあわせて開催され、多くの買い物客で賑わいを見せました。

春の叙勲



叙勲「旭日双光章」
泉 秀雄さん(野形)

平成25年春の叙勲で、本町から泉秀雄さんが旭日双光章を受賞しました。
泉さんは、昭和46年に当時の仲間の勧めもあって、町議選に初出馬し当選。平成11年に勇退されるまで、7期28年の永きにわたり町議会議員として献身的に尽力しました。
議会においては、副議長や町監査委員、教育厚生常任委員長などを歴任しました。
議員在籍時は、自らを「頑固者」と話すおと、己の信念を曲げることなく貫き通し、

地域のために尽力しました。中でも、国道107号線や国道340号線の道路改良整備に関わったことが一番の思い出と話し、「時間はかかったが、やり遂げた時の思いは今でも忘れられません」と話していました。
今回の受章について泉さんは、「勲章をいただき実感が湧いてきました。家族や地元住民、議員の時に応援してくれた全ての方々に報告をして、喜びをともに分かち合いたいです」と話していました。

故・林崎一郎さんに叙位の授与



叙位「正六位」
故・林崎 一郎さん(中沢)

このたび、故・林崎一郎さんに對し、叙位「正六位」が授与されました。
林崎さんは、昭和38年に町議會議員に初当選以後、9期36年の永きにわたり、議會議員として町勢の発展に献身的に尽力しました。
議会においては、町監査委員、総務常任委員会委員長、産業建設常任委員会委員長などを歴任し、平成17年に地方自治功勞で「旭日双光章」を受賞しました。
5月1日には町長室で、長

男の幸正さんが出席し、叙位伝達式が行われました。多田町長は「とても個性豊かな方で、議会を活性化していただき、遺族に對し「正六位」の位記を手渡しました。
今回の授与について幸正さんは、「非常に光榮です。父は議員として9期在任しましたが、議長を務めるより、町民のために、一人の議員として活動した人でした。帰ったら早速、報告したいと思えます」と話していました。

菅野光子さんへ10年分の感謝



4月24日、行政相談委員を10年間にわたり務めた菅野光子さん(向村)に對し、総務大臣感謝状が贈られました。
菅野さんは、平成14年度から24年度まで行政相談委員として、国の仕事やサービスに関する苦情・相談を受けながら、関係機関への通知などを行ってきました。
感謝状を受け取った菅野さんは、「大変光榮でうれしく思います。相談に良く耳を傾けることを心がけ、委員としての任務にあたってきました」と話していました。

絆 絆 絆 より固く、強く結ばれる モア・トゥリーズがさらなる寄付



▲坂本さんから目録を受け取る多田町長

5月13日、岐阜県中津川市で開催されたイベント「モア・トゥリーズ トリエンナーレ」で、音楽家の坂本龍一さんが代表を務める森林保全団体「モア・トゥリーズ」から町に対し、3179万3218円の寄付金が贈られました。

この寄付は、東日本大震災を受け、町単独費用約3億円を投じ、木造仮設住宅93戸を建設した本町の取り組みを支援したいと、同団体が支援プロジェクトを立ち上げ、全国各地に募金呼び掛けしているもので、平成24年5月には1億2千万円余の支援金が贈ら



▲仮設住宅を視察した坂本さん（平成23年7月）

また、同団体と本町は、「森林づくりパートナーシップ基本協定」を平成23年7月に締結し、森林整備支援のほか、都市部からのグリーンツーリズムの誘致、企業によるカーボンオフセット活動や建築・ファッション分野に対する住田の森林の情報発信が展開されています。



▲給食を美味しく食べる生徒たち

5月1日、県立住田高校（佐藤政則校長）に平成25年度の学校給食の提供が始まりました。町では、昨年度から同校へ給食を提供しており、本年度からは魅力づくりの一環として、生徒の給食費を全額支援することとしています。

住田高で学校給食が開始

馳せる故郷への思い 馳せるさと住田会を開催

5月19日、東京プリンスホテル（東京都港区）を会場に第14回ふるさと住田会の集いが開催されました。

この集いは、本町出身の首都圏在住者で構成されるふるさと住田会（鈴木勲会長）が主催したもので、この日は会員、町関係者あわせて約250名が参加しました。

最初に総会が行われ、鈴木会長が、「多くの方の参加に感謝します。今後も町の発展に貢献できるように、活動していきましょ

その後の懇親会では、アトラクションとして、天嶽芸能保存会（松田稔会長）による郷土芸能「大黒舞」「五葉山神社里宮大権現」が披露され、懐かしい郷土の踊りに酔いしれた出席者からアンコールが



最後に、参加者全員が輪になって住田音頭を踊り、故郷へ思いを馳せるとともに、再会を約束しながら集いは幕を閉じました。

上住出身の佐々木常男さん（神奈川県横須賀市在住）は、「故郷との絆を再確認でき、非常に有意義な集いでした。これから震災復興に向けた後方支援活動に取り組み住田町を応援していきます」と故郷へエールを送っていました。

飛び出すなど、大きな盛り上がりを見せました。

新たな観光名所に 愛知県から鯉のぼり

5月3日、NPO法人愛知ネット（天野竹行理事長）から新町親睦会（細谷勝男会長）に対し、200匹の鯉のぼりが贈られました。

これは、地元の風物詩となっている清水橋での鯉のぼりの掲揚のために贈られたものであり、町から鯉のぼりが不足していると相談を受けた愛知ネットが、気仙の子どもたちのためにと、トヨタ自動車などに協力を呼びかけ、集められたものです。

細谷会長は、「本当にうれしいです。来年は鯉のぼりの数を増やし、子どもたちを喜ばせたいです」と感謝の気持ちを述べていました。



▲鯉のぼりを受け取る新町親睦会の皆さん

多くの観光客に愛され ぽらん12周年感謝祭

4月29日、道の駅種山ヶ原ぼらんでオープン12周年を記念した「春の種山感謝祭」が催され、町内外からの多くの観光客で賑わいを見せました。

この日は、売店で買い物をした先着500名に対し、プレゼントが贈られたほか、餅まきやイワナの串焼きコーナーなど各種イベントも行われました。



▲恒例の餅まきには多くの方々が参加

有住スポ少が熱戦を制す 高円宮賜杯町予選



▲両チームがはつらつとしたプレーを披露

5月12日、高円宮賜杯第33回全日本学童軟式野球大会マクドナルド杯町予選が開かれ、有住スポ少が世田米スポ少に勝利し、6月に開かれる県大会への切符を手に入れました。

試合は、有住スポ少が先制点を奪い、終始リードする展開となりました。試合終盤、世田米スポ少が意地の反撃を見せましたが、一歩及ばず有住少が9対3で見事勝利しました。

すみだ歴史文化講座
参加者募集のお知らせ

毎年多くの方に参加いただいている歴史文化講座を、本年は藩政時代の住田や気仙の歴史・文化をテーマに全6回にわたって開催します。皆様の参加をお待ちしております。

【対象】町内に居住または勤務する方

【会場】生活改善センター研修室
または農林会館学習室

【講師】

住田町文化財調査委員

【定員】20名程度(先着)

【受講料】無料

【持ち物】

住田町史第2巻(通史編) 筆記用具

【申し込み期限】6月27日(木)

【申し込み先】

教育委員会 生涯学習係
☎46-3863

【日時・内容】

- ①7月3日(水) 藩制初期の動向・藩祖政宗と気仙郡、気仙三十六騎の出陣、釜石の陣・赤坂山(小友金山)紛争
 - ②8月21日(水) 仙台藩の統治1…仙台藩の中央機構、地方支配の構造
 - ③9月11日(水) 仙台藩の統治2…藩境と境塚、番所の設置・人返し、高札、鉄砲
 - ④10月15日(火) 検地と租税制度1…文禄の検地・仙台藩の検地、寛永検地と正保郷帳、貫高と永高
 - ⑤11月12日(火) 検地と租税制度2…年貢・課役・小物成
 - ⑥12月10日(火) 農・林・畜産業の進展…物産の概要、気仙への廻米、米価と米不足、新田開発
- 時間は①～⑥まですべて、10時～11時30分となります。

春の種山のおいを満喫

5月3日、種山ヶ原ですみた森の案内人の会(佐々木義郎会長)主催の「花と緑の鑑賞会」が行われ、参加者らは春の種山の魅力を全身で感じていました。



▲見ごろのカタクリがお出迎え

森の保育園が元気にスタート

5月24日、種山ヶ原で森の保育園が行われ、有住保育園の園児8人が散策や遊びを通じて自然を満喫しました。

この日は、すみた森の案内人とともに、住田高校の生徒3人がボランティアとして参加し、草

ました。

この日は、町内外から20名が参加し、遊林ランド駐車場で準備運動などを行った後、散策を開始しました。

散策中は、ふきのとうの雄と雌の見分け方など、案内人ならではの説明が飛び出し、参加者は大きくうなずきながら聞き入っていました。

陸前高田市から祖母と一緒に参加した女性は、「種山散策は昨年の冬に続き2回目です。種山ヶ原は水のせせらぎや鳥の鳴き声、木々のおいなど、自然を全身で感じる事ができる素晴らしい場所です。」

木の観察や、リスが松ぼっくりを食べて形ができる「森のエビフライ」探しなどで、園児と一緒に楽しい時間を過ごしました。篠原東吾くんは一日を振り返り、「川でサンショウウオをつかまえたのが面白かった」とうれしそうに話していました。



▲物見山頂上にて参加者全員で記念撮影

です。森の案内人の方も、普段、自分では気付けないポイントを説明してくれているので、本当に楽しく過ごすことができました」と、笑顔で話していました。



▲高校生が園児に紙芝居を読み聞かせ

家庭バレーボール大会のお知らせ

今年も家庭バレーボール大会を次のとおり、開催します。バレーボールを楽しみながら、地域の皆さんの親睦を深めましょう。

【日時】6月30日(日) 午前9時～

【会場】町生涯スポーツセンター

【対象】各自治公民館を単位とし、1自治公民館からの出場は1チームとします。ただし、1自治公民館での出場が不可能な場合は、複数の自治公民館合同による出場も可とします。(選手登録は何名でも可)

【参加資格】町内に在住する女性 ※29歳以下については既婚者(結婚経験者可)とします。
1. 36歳以上：3名(S52年4月1日以前生まれ)
2. 30歳～35歳まで：3名(S52年4月2日～S58年4月1日生まれ)
3. 29歳以下：3名(S58年4月2日以降生まれ)

【参加料】1チーム 2,000円

【問い合わせ】教育委員会 生涯学習係 ☎46-3863



放送大学で学んでみませんか?

放送大学では、平成25年度第2学期(10月入学)の学生を募集しています。

放送大学は、テレビやインターネットを利用して授業を行う通信制大学です。

働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。

●オープンキャンパスを開催します
日時：7月17日(水)・18日(木) 10時～
会場：放送大学岩手学習センター(盛岡市上田3-18-8(岩手大学構内))

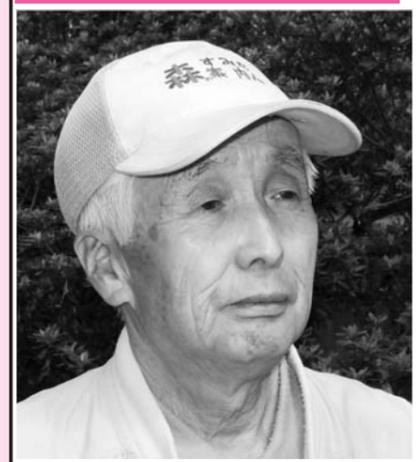
●大学説明会を開催します
日時：7月20日(土) 13時30分～
会場：釜石市教育センター(釜石市鈴子町15-2)

出願期間は8月31日までです。資料を無料提供していますので、気軽に放送大学岩手学習センターまで請求ください。放送大学ホームページでも受け付けています。

★問い合わせ
教育委員会 生涯学習係 ☎46-3863
放送大学岩手学習センター ☎019-653-7414

INTERVIEW

—自然に触れる喜びを知り、感じてほしい—



「すみた森の案内人の会」会長 佐々木 義郎 さん

平成19年に「すみた森の案内人の会」を設立して以来、森の案内人として活動していますが、私たちにも毎年新しい発見があり、自然の面白さや奥深さを改めて感じるとともに、一人でも多くの方に体験してほしいという思いがあります。

しかし、そんな素晴らしい自然環境があっても、季節ごとの散策会に参加する地元住民の方が少なく、少し寂しくも感じています。

だからこそ、森林環境学習が必要とされているのだと思います。森の保育園などで、自然体験をした子どもたちが大きくなった時、その時の楽しさを忘れずにいてくれたらうれしいです。そして、また次の世代に自然の素晴らしさを引き継いでいく、そういった一つの流れを作れるよう、これからも森の案内人の活動を通じて、お手伝いをさせていただきます。



案内人によるガイドの様子

地域住民活動情報

■平成25年度 各地区の地域づくり活動状況

各地区の地域づくり活動状況をお知らせします。

★問い合わせ
町づくり推進課
企画調査係
☎46-2114 (内線223)

広場イベントで 綿菓子を提供

■せたまい まちづくり委員会

5月12日、ふれあい広場のオープンに合わせ、広場周辺と気仙川沿いの清掃活動を行いました。

この活動は、河川公園を憩いの場にしようと、平成15年から毎年2回行っており、この日は朝から多くの地域住民が、作業に汗を流しました。また、同日はふれあい広場内で子どもたちへ綿菓子の無料提供を行いました。杉屋台で綿菓子を作り始めると、甘いにおいに誘われるように、出来上がりを待つ子どもたちの列ができていました。



「早くできないかなあ」

八日町市日 を開催

■上有住地区計画 推進協議会

5月19日、上有住集会所を会場に「八日町市日」が開催されました。

この催しは、「地域にかつての賑わいを取り戻そう」を合言葉に、平成17年から毎年2回開催されています。当日は晴天に恵まれ、20名近い買い物客が来場し、シドケやウドなどの山菜のほか、行者ニンニクの苗、地元加工品などを袋いっぱい買い求めていました。



新鮮な山菜を買い求める来場者

結婚相談所を開設します！

結婚相談所を開設します。個人情報厳守されますので、お気軽にご相談ください。

●日時

6月26日(水) 19:00~
8月28日(水) 19:00~

●場所

町農林会館 学習室

●問い合わせ

結婚相談員連絡会事務局
(町づくり推進課内)
☎46-2114 (内線223)
E-mail:
happine@town.sumita.iwate.jp

がんばります！すみたびと



佐藤 晃子 さん (31歳)
(上有住字恵蘇)

『やりたいことがあってもやらなければならないのも、本当にもったいなさうなところだと思います』

小さい頃から抱き続けていた、ケーキ屋になるという夢を実現させ、現在、忙しくも充実した日々を送っている佐藤晃子さんを紹介します。
「ケーキ屋になるのは小学生からの夢でした」と話す晃子さんは、高校卒業後、洋菓子作りの勉強のため上京し、6年間の修業期間を経て、6年前に住田に戻ってきました。地元に戻ってからは、夫の孝之さんとの間に生まれた3人の子どもの母親として、忙しい生活を送っていました。「ケーキ屋になるという夢を一度もあきらめたことにはなかった」と話します。

そして、育児が落ち着いてきた昨年の12月、「自分の人生絶対に後悔だけはしたくない」という思いから、家族に初めてケーキ屋を始めたいという夢を打ち明けたところ、家族全員が承諾し、背中を押してくれたそうです。

4月24日に念願のオープンを迎えた晃子さんに、今後の展開を聞いてみたところ、「芝生が広がる、親子でくつろげるカフェに住田に作りたいんです。3年後のオープンを目指したいです」と、目を輝かせながら次の新しい夢を話してくれました。

「広げよう 地域に根差した 思いやり」

民生児童委員をご存じですか？

●民生児童委員って？

厚生労働大臣から委嘱された地域福祉の推進役です。このうち児童福祉の相談支援を専門とする人を主任児童委員といいます。90年以上の歴史を持つ日本固有の福祉制度ボランティアとして、各地域で活動しています。

●どんな活動してるの？

生活に支援が必要な方の、あらゆる相談に応じながら、地域全体の見守り・訪問活動を行います。

例えば、行政や福祉機関のサービスを必要とする方に、制度や利用方法の情報を提供し、関係機関との橋渡しを行います。法律で守秘義務が定められていますので、安心してご相談ください。

また、高齢者を対象とした「ふれあいサロン」が好評で、平成24年度は各地区で49回開催し、延べ12441人の方が参加しました。



ふれあいサロン(恵山)

●私の地域にもいるの？

民生児童委員は行政区ごとに1人配置され、主任児童委員は複数の地区にまたがって配置されます。(任期3年) 全国の民生児童委員は約23万人、県では3711人、町では34人が活動しています。

地域のつながりが薄れつつある中、地域に無くてはならない存在となっています。生活の困りごとは民生児童委員に気軽に相談ください。

★お問い合わせ

住田町民生児童委員事務局
(町社会福祉協議会内)
☎46-12300

きこえと補聴器の相談

実施日 6月25日(火)・7月30日(火)
時間 10:00~12:00 住田町農林会館
14:00~15:00 八日町集会所

相談内容●聴力測定による医療機関及び行政への申請指導●補聴器の定期点検、無料試聴貸し出し

認定補聴器専門店

大船渡店: 大船渡市盛町字町10-17
岩手リオン ☎0192-21-1252
補聴器EJター URL http://www.iwaterion.co.jp

プロパンガス・水道・合併浄化槽
ガスで節電! ガスで節約!

多田商店

住田町世田米字世田米駅1
☎46-2022 FAX46-2007

回一タスササキ 車のことならなんでも!

ササキ自動車工業(有)

バイク 自転車もOK

住田町世田米字赤畑57-1
☎46-2041 FAX46-3117

櫻井医院

受付時間
平日 8:30~12:00
13:30~17:00
院長 櫻井末男
住田町上有住字八日町177
☎48-2110
土曜日 8:30~12:00
(日曜日・祭日は休診)

■住田町総合防災訓練の実施

町総合防災訓練を次のとおり実施しますので、町民の皆さんの参加をよろしくお願いいたします。

○日時：6月23日（日） 7：30から

★内容

■第1次訓練

- ①避難訓練（町内各地区）
 - ・台風による大雨・強風により土砂災害や水害が発生した想定で訓練を実施します。
 - ・町民の皆さんは防災無線の合図で各避難所へ避難してください。
- ②安否確認訓練（町内各地区） 各自主防災組織などで行います。
- ③二次避難所避難訓練、搬送訓練、倒壊家屋救出訓練
八日町・恵山地区を対象に実施します。

■第2次訓練

展示訓練（会場：有住中学校グラウンド）

★問い合わせ

総務課 庶務防災係 ☎46-2111（内線112） 大船渡消防署住田分署 ☎46-2119



PM2.5に気をつけましょう！

西日本を中心に、大陸からの越境大気汚染の影響と考えられる微小粒子状物質（PM2.5）が環境基準値を超え、観測される事例が発生しています。

●PM2.5について

直径が2.5μm（マイクロメートル）以下の超微粒子で、硝酸塩やケイ素、ナトリウムなどの無機元素を含んでいます。高濃度のPM2.5にさらされた場合でも、目やのどの痛み、吐き気といった固有の症状は表れませんが、粒子の大きさが非常に小さい（髪の毛の太さの30分の1）ため、肺の奥深くまで入りやすく、ぜん息や気管支炎などの呼吸器系疾患や循環器系への影響が心配されています。

●県や町の対応について

県や町では、国の暫定的な指針に基づき、高濃度のPM2.5の観測が予測される場合は、注意を呼び掛けます。本町を含む沿岸南部地域の測定局は釜石市にあり、午前5時～午前7時の各1時間値の平均が1㎡あたり85μg（マイクログラム）を超えた場合、県知事が注意喚起を行います。

県知事が注意喚起を行った場合、町では防災行政無線でお知らせします。

●注意喚起が行われた時の留意点について

野外での長時間の激しい運動は控え、屋内でも換気や窓の開閉を必要最小限にするなど、外気の屋内への侵入をできるだけ少なくしてください。

★問い合わせ

町民生活課 住民環境係 ☎46-2111 内線133

住田のすまいる

住田住宅産業(株) ☎46-2465

岩手県住田町産 ありすぽーく

地産地消 生産農場

有ありす畜産

TEL0192(48)2019

R107 ありす畜産直売所 TEL0192(46)2286

高機能デジタル消防指令センターの運用開始

★問い合わせ

大船渡地区消防組合消防本部 通信指令係 ☎27-2119

大船渡地区消防組合では、5月10日から高機能デジタル消防指令センターの運用を開始し、大船渡市・住田町内からの119番通報を一括して受信します。

●統合型位置情報通知システム

固定電話や携帯電話からの119番通報時に、音声通話と併せて通報者の位置情報を電子地図上に表示します。

●消防救急デジタル無線

指令システムと連動して、音声に加え、位置情報などの高度な情報伝達が可能になり、通信エリアも拡充されました。

また、消防団車両にも通信機能と位置情報発信機能を整備し、より安全、確実な災害対応を実現します。

高機能デジタル消防指令センターの特徴

119番受信から到着までの時間が短縮されます！

●メール119・FAX119受信装置

聴覚や言語に障がいがある人が119番通報できるように、携帯電話やインターネット端末からのメールやFAXで通報を受信します。 ※事前登録が必要となります。

●防災行政無線連動装置

火災時に、町内の防災行政無線と連動し、自動的に合成音声により消防団の出動指令を広報します。

●災害情報案内装置

火災発生時に、発生場所や火災の種別（建物、林野、車両など）を自動放送で案内します。 問い合わせ電話番号は、「27-8855（にじゅうななのパバコーゴ）」です。

労働保険の納付期限について

本年度の労働保険料の申告・納付期限は7月10日（水）となっています。事業主の皆さんは、期日までに手続きをしてください。

★問い合わせ

岩手労働局 ☎019-604-3003

新入社員フォローアップセミナーの開催

平成25年3月に学校を卒業し、気仙管内に就職された方を対象にセミナーを開催します。

★日時

6月17日（月）10:00～17:00

★場所

リアスホール マルチスペース

★参加料 無料

★申込締切日

6月10日（月）

★問い合わせ

ジョブカフェ気仙 ☎21-3456

「いわて就職面接会II」の開催

県内に就職を希望する方を対象に就職面接会を開催します。

★日時

6月21日（金）13:00～16:30

★場所

岩手産業文化センターアピオ

★参加企業

県内に就業場所を有する企業

★問い合わせ

公益財団法人ふるさといわて

定住財団 ☎019-653-8976

岩手駐屯地創立56周年記念行事の開催

岩手駐屯地を一般公開します。

★日時

6月16日（日）8:30～15:00

★会場

陸上自衛隊岩手駐屯地

（岩手郡滝沢村一本木）

★問い合わせ

陸上自衛隊岩手駐屯地 司令業務室

☎019-688-4311

「気仙がんを学ぶ市民講座」の開催

『がんの体験を分かち合う』をテーマに講座を開催します。

★日時

6月8日（土）13:30～15:30

★会場

リアスホール マルチスペース

★参加料 無料

★申込方法

電話による申し込み

★問い合わせ

県立大船渡病院

ARTSORP 事務局 ☎21-6001

身体障がい者補装具巡回相談

義肢・装具など補装具の支給に関する巡回相談を実施します。

★日時

6月28日（金）10:30～12:00

★場所

大船渡地区合同庁舎

★申込期限

6月14日（金）

★問い合わせ

保健福祉課 福祉係 ☎46-3862

COOP Iwate こんにちは！いわて生協です！

お家でお買い物 **個人宅配** はじめませんか

- ◎重い物、かさばる物も玄関先まで配達します。
- ◎配達料が安くなる個配優遇制度 子育てサポート・高齢者優遇 介護者優遇・障がい者優遇があります。（240円→100円）

☎ 0120-263-957（通話料無料）

いわて生協けせん支部 大船渡市盛町字馬場23-5

相続、売買による不動産の名義変更 担保権の抹消・不動産登記

有岡司法書士事務所
司法書士 有岡 智昭

登記に関する相談はいつでもお受けします。 電話で予約をお願いします。（土日可）

☎0192-47-4578

世田米字世田米駅113

昭和37年生まれ 花巻市出身

